

# 第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/10/26

## ■■ 1 R ■■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『やる気の「兵動」は狙って損はない』

佐賀の公立高からプロ野球(広島)に入団して頑張った③(兵動)、運動神経の塊にしては大輪の華を咲かせる迄には至らなかったが、引退するには早いと考え直したのが最近の1着ラッシュ、それも全て自力で物にして居り調子は大丈夫、予選は梅崎隆介(121期)に手も足も出なかったが、このメンバーでバック数があるのは一人なら先行主体の自力戦。腰痛が出てる事で自信喪失気味の②(西島)が気力とテクニックで付いて行く。悪くない④(宮原)の差し込みが押さえ。予選は着程悪くなかった①(大崎)の自力・自在の後には、点数順で⑤(中畑)⑦(辻本)で折り合う。そこで中部一人の⑥(浅見)は決めず。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 大崎龍一郎 攻めた結果、感じは悪くなかった。自力・自在。
- 2 西島貢司 久保が休んで行ったので、きつかった。英司と話をして兵動君。
- ◎ 3 兵動秀治 中山君に期待してしまい、仕掛け遅れた。自力・自在。
- × 4 宮原英司 4番手を固めての4着なら仕方ない。貢司(西島)さん。
- 5 中畑利英 感じは普通ですね。辻本と話をして大崎に任せる。
- 6 浅見敏也 7番手に成ってはどうする事も。切れ目から。
- 7 辻本達矢 前のダッシュに付いて行けなかった。近畿3番手

<展開予想>

← 【3】 2 4 6 【1】 5 7

<穴を探る> (大崎)が自力で決める。1=5

2車単 3=2 3-1 3-4  
3連単 3-2=14

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『先行1車「齋藤敦」が逃げ切る』

葉狩伸泰(78期)の弟子は①(齋藤敦)、大学時代は近畿学生野球リーグ春季大会で首位打者に輝いたスラッガーだけど、そこ迄自転車に向いてなかったのか低空飛行を続けてるが、このまゝで終わる筈は無く、新人相手に何も出来なかった予選を反省して2日分のパワーを発揮する。後は3期目④(長尾)、直前の落車は大丈夫との事なので。まだ2期目の⑥(岡田)迄が近畿ライン。出来過ぎた弟子、松浦悠士(98期・SS)と練習してる②(脇田)は、大怪我から奇跡的に復帰した③(大前)に任された事で捲りを出せば。熊本コンビ⑦(中山)⑤(宮路)は互いに単騎。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 齋藤 敦 松本にずっと見られて行けなかったが悪くない。自力。
- ×2 脇田良雄 兵動が仕掛けてくれたら良かったが。前々。
- 3 大前寛則 脚は問題無い。こゝは脇田に任せる。
- 4 長尾博幸 見ての通りですが、こゝは敦(齋藤)に連れて行って貰う。
- 5 宮路智裕 内を掬われたのが痛かった。敬太郎と話をして一人。
- △6 岡田 篤 展開だし仕方ない。近畿で3番手固める。
- 7 中山敬太郎 ダメでしたね、付いては行けたので。再度単騎。

<展開予想>

←【1】46 5【2】3【7】

<穴を探る> (脇田)捲り気味に突き抜ける。2-1

2車単 1-4 1-6 1-2  
3連単 1-4=26

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『121期「松本秀」「坂田」の実力戦』

予選の①(松本)は後3人と言う事でハナから2周逃げると決め、スタートを取るや、しっかり同型の齋藤敦を目で牽制してから好タイムで押し切ったのはデビュー以来一番の出来だったのかも、地元⑦(高田)と2車に成ったが、逃げてしまえば、各々に成った目標不在④(阿部)⑤(篠原)の高知コンビが付いて来そうなので。③(三木)⑥(川添)の沖繩コンビに任された②(坂田)は波に乗って居り、後攻めから(松本)を叩いて逃げるか、流れで後手踏んだ時は自信しかない強烈ダッシュで捲りを敢行しての連勝狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 松本秀之慎 突っ張ると決めてました。ラインで決まったのが。自力。
- 2 坂田康季 考えてた展開に成り、ラインで決まって良かった。秀之慎に負けぬ自力。
- △3 三木健治 梅崎は3回目だったが更に強く成ってた。坂田の番手。
- ×4 阿部 弘 篠原さんと連携しても厳しいので、話をして別々にやる。
- 5 篠原英雄 弘(阿部)も準決なら良かった。話をして別でやります。
- 6 川添輝彦 秀之慎(松本)が気を遣ってくれた。同県三木の後。
- 7 高田 誠 付いて行けて良かった。秀之慎(松本)に行きます。

<展開予想>

←【1】7 4 5【2】36

<穴を探る> 121期新人で決まる本命レース。

2車単 1=2 1-3 2-3  
3連単 1=2-34

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『気持が強い「梅崎」の戦法は先行』

井上昌己(86期)・荒井崇博(82期)のトップスターと時間が合えば諫早干拓地でロード練習をしてる①(梅崎)、一走毎に力付けてるのを立証したのが初日予選、好戦歴を有してる三木健治に影も踏ませぬ2周逃げ切り、こゝは同期②(野崎)と実質2分戦に成ったが、ラインの⑤(久保)だけでなく⑥(五反田)④(梶原)の南九州コンビが後を固めてくれるなら、捲りは考えず逃げ1本。予選で逃げ切っても反省の言葉しか出なかった(野崎)は、再び③(服部)に任されたけど、2車という事を考えての自力・自在で(梅崎)を脅かす。尚、地元⑦(安藤)は先手ライン。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 梅崎隆介 2分戦なので突っ張り決めてた。人気に応える自力。
- △2 野崎 翼 ラインで決められなかったのは反省。修正しての自力です。
- 3 服部 竜二 レース勘がまだまだ。野崎に再度です。
- 4 梶原 恵介 秀之慎が強く抜ける感じはしなかった。九州4番手。
- 5 久保光司 思った以上に良かった。西九州ラインで梅崎さん。
- ×6 五反田豊和 久保が仕掛けてくれたから。恵介(梶原)と話をして3番手。
- 7 安藤雄一 新人に付いて行ったし、脚は問題無い。切れ目としか。

<展開予想>

←【1】564 7【2】3

<穴を探る>(野崎)が番手にハマる。2-1

2車単 1-5 1-2 1-6  
3連単 1-5-26 1-2-5

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 45%)

<展望>『西九州・南九州・愛媛、五分の攻防』

来期はギリギリでも2班をキープした④(白濱)、それもあって練習してるのが今期の頑張り、予選は長谷部龍一を相手に逃げた迫力は仕上って居り、西九州の大先輩②(中野)⑦(原)に任されたなら逃げを第一に、捲りに成っても仕掛けは早い。負け戦に限りでも最近だけで3勝してる(中野)は(白濱)のダッシュに離れなければ逆転充分。2班に勝負駆けの(原)迄のラインを抜擢。予選は着程悪くなかった⑤(下沖)に任せたのは佐藤慎太郎(SS・78期)の弟子①(関根)、点数は最上位。先輩⑥(曾我部)に任された③(鳥生)はやれば出来る捲りを考えてるか。

<出場予定選手コメント>

- ▲1 関根 彰人 番手の仕事は難しい(苦笑)。南九州で下沖さんの番手。
- ◎2 中野 功史 下沖は頑張ってくれました。後輩一平(白濱)。
- 3 鳥生 知八 曾我部さんに任されたので何かやると言う事で。
- 4 白濱 一平 捲られたけど、力を出し切ったし感じ良かった。自力。
- 5 下沖 功児 やるだけの事はやりました。自力で頑張ります。
- 6 曾我部 匡史 鳥生なら何かしてくれると思うので任せる。
- ×7 原 司 調子は大丈夫。西九州ラインで長崎の3番手。

<展開予想>

←【4】27【5】1【3】6

<穴を探る>(下沖)の頑張りで(関根)。1-3 1-5

2車単 2=4 2=1 2-7  
3連単 2=4-17

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『予選を反省した地元「原田」の奮起戦』

予選の①(原田)は遅目の捲りに成った東矢圭吾の3番手に成り、付いて行けなかったのは痛恨事、地元戦に備えて仕上げていただけに悔しくて昨夜は熟睡出来なかったのでは、久留米の③(原井)とは同じ福岡県なので任せて、人気に応える事に全力を投じる。(原井)の残り④(三槻)の流れ込みは五分。予選は相手悪く、見せ場も作れなかった⑤(増成)、このまゝ終わる様な選手ではなく、ラインの②(黒田)に任された事で、やってる事は捲りでなく30年以上やって来た先行と思われる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 原田 礼 前に付いて行けず済みませんでした。原井君は初めて。
- × 2 黒田大介 展開もあるけど、良くは成ってる。増成さん。
- 3 原井剣也 前回の青森より上の状態。自力で頑張る。
- △ 4 三槻智清 こゝは福岡の3番手。調子は大丈夫。
- 5 増成富夫 自分の仕事はやれたと思う。何時も通りの自力。
- 6 仙石 淳 吉川と話して、こゝは瀬戸内に決めた。
- 7 吉川 悟 仙石さんは瀬戸内なら、決めず切れ目。

<展開予想>

←【3】14 7【5】26

<穴を探る> 瀬戸内コンビで独占。2=5

2車単 1-3 1-4 1-2  
3連単 1-3=24

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『極度の緊張から解放された「米嶋」が強い』

小倉は8月に走り、不注意落車してファンに迷惑掛けた①(米嶋)、走り出したらそれが頭をよぎったのか珍しく仕掛け遅れ、ゴール前は上半身に力が入り過ぎて抜かれそうに成ったが、一走した事で本来の姿に戻ったものと信じての先行・捲り。番手は特選で鐘前から仕掛けた久樹克門に付いて行けたが抜けなかった②(二條)。特選は3着なので悪くない③(西田)は瀬戸内に決め打ちしての直線勝負。前回に中途欠場した不安を予選の1着で払拭した④(富永)は、豊橋の練習仲間⑤(内藤)に任せて狙うは連勝での決勝進出。⑥(屋宜)が愛知に決めた事で、⑦(大利)は単騎。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 米嶋恵介 下沖さんの逃げが巧くて、行けないかと思った。修正しての自力。
- 2 二條祐也 米嶋とは高松予選でワン・ツー。3番手も一度あります。
- △ 3 西田将士 新車の感じはまずまず。こゝは瀬戸内の3番手。
- × 4 富永益生 あんな展開に成る予感はしてた。練習仲間の内藤。
- 5 内藤久文 世話に成ってる富永さんに任された以上はの自力。
- 6 屋宜浩二 西田さんは瀬戸内なら、愛知の後に行く。
- 7 大利航平 3着で準決なら悪くない。単騎でも自力です。

<展開予想>

←【1】23【5】46【7】

<穴を探る> 愛知コンビで決まる。5=4

2車単 1=2 1-3 2-3  
3連単 1=2-3

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『好調持続「高津」首位のチャンス』

初日特選の②(高津)は、こゝの③(久樹)が鐘前から強引に中を仕掛けた事で、前の二條は付いて行けても内と外に挟まれてしまう不運、それでも何とかせんと捲りを試みてたのは人気の責任感だったのかも、準決を見越して3番手を固めた(久樹)に任せて決勝進出。前回高松を1日早く帰って練習したのか、特選の(久樹)はこれ迄小倉は何回も走ってる中で一番強かったのは事実、①(長谷部)と2分戦なら自力主体に流れでは自在。⑤(良永)が(高津)の後位。岐阜コンビは年齢も近いし仲良しとの事、後輩①(長谷部)の自力には、追い込みに向向した良血④(山口聖)。⑥(安東)迄が第2のライン。

<出場予定選手コメント>

- 1 長谷部龍一 3番のブロックは強烈でした。聖矢さんと決める自力。  
◎ 2 高津晃治 挟まれてしまい追えなかったが調子は大丈夫。久樹の番手。  
○ 3 久樹克門 考えてなかった展開に成ったが気持ちで出し切った。自力。  
× 4 山口聖矢 龍一(長谷部)は練習仲間、連携は2度目。  
△ 5 良永浩一 原井兄の頑張りですよ。話をして瀬戸内の後。  
6 安東英博 点数持ってる良永さんに決めて貰い、僕は岐阜。  
7 田川辰二 九州3人で話して決めず、切れ目からにします。

<展開予想>

←【3】25 7【1】46

<穴を探る> 岐阜若手コンビで独占。4=1

2車単 2=3 2-5 2-4  
3連単 2-3=5

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『好素材「東矢」本来のパワー発揮』

人気集中した予選の⑦(東矢)、初めて(実戦)の小倉バンクを走るので緊張したのか、仕掛け遅れた上にゴール前ではタレてしまい④(櫻山)に抜かれそうに成ったが、何とか人気に応えた事でプレッシャーから解放されたものと信じての自力で、1・2班戦準決初勝利。これからは村会議員の傍ら競輪選手を続ける事に決めた①(屋良)、8月の小倉で怪我して2ヶ月休んだので、今回はリベンジと決め、初めての(東矢)に付いて行くが、(東矢)が展開で捲りに成った時は付け切れない事も一考。特選の②(堀)は久樹に飛び付いたのに、3番手が離れてるのに気付きバック踏んで入ったのが大失敗したので、何時も以上の自力戦。好調③(堺)が連携する。

<出場予定選手コメント>

- 1 屋良朝春 思ってた以上に感じは良かった。話して初めての東矢弟。  
△ 2 堀 僚介 久樹さんの巻き返しが早くて踏み遅れた。考えての自力。  
× 3 堺 文人 初めての内藤君が頑張ってくれた。こゝは僚介(堀)。  
4 櫻山恭柄 初めての東矢弟に付いて行けて良かった。点数順で3番手。  
5 大久保直也 米嶋を抜いたと思った。話して野崎、連携は初めて。  
6 野崎将史 大久保さんに任されたので、自力主体に自在。  
◎ 7 東矢圭吾 バンクが軽すぎてスカスカして、修正します。ラインで決める自力。

<展開予想>

←【7】14【2】3【6】5

<穴を探る> 近畿コンビで決まる。2=3

2車単 7-1 7-2 7-3  
3連単 7-1=4 7-2=3